

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 三菱ロジスネクスト株式会社

上場取引所 東

コード番号 7105 URL <https://www.logisnext.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 間野 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部財務部長 (氏名) 望月 宏樹

TEL 075-951-7171

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	166,127	22.8	10,322	—	9,629	—	6,608	—
2023年3月期第1四半期	135,296	25.2	△1,597	—	△1,470	—	△1,539	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 15,007百万円 (112.9%) 2023年3月期第1四半期 7,047百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	61.96	61.76
2023年3月期第1四半期	△14.44	—

(参考) のれん等償却前営業利益 2024年3月期第1四半期 12,829百万円 (—%)

2023年3月期第1四半期 1,089百万円 (△68.7%)

当社は、経営上の重要な指標として、のれん等償却前営業利益を用いております。

(注) 2024年3月期第1四半期ののれん等償却前営業利益の対前年同四半期増減率は、1,077.3%となり増減率が1,000%を超えるため、「—」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	508,766	89,874	17.6	838.12
2023年3月期	475,432	76,027	15.9	707.19

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 89,289百万円 2023年3月期 75,455百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	9.00	9.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	630,000	2.4	25,000	70.0	23,000	97.5	13,000	88.0	121.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(参考) のれん等償却前営業利益 35,000百万円 (40.0%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社、除外 一社 （社名）三菱ロジスネクスト アメリカス（マレンゴ）社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	106,712,013株	2023年3月期	106,705,013株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	175,916株	2023年3月期	7,216株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	106,649,872株	2023年3月期1Q	106,640,797株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、インフレ抑制を目的とした各国中央銀行による利上げあるいはその維持が継続しているもののインフレは収まらず、また、ロシアによるウクライナ侵攻も長期化して収束が見通せない状況で、その成長は減速しております。コロナ禍からの急激な回復局面で引き起こされた輸送運賃の高騰は収まってきた一方で、インフレ下においては、人件費の高騰だけでなく燃料費、部品費など広範囲でのコスト高を引き起こし、国内外でのその影響が大きくなっています。

このような中、フォークリフトを始めとする物流機器市場は、国内においては、コロナ禍前と同様の水準で依然として堅調に推移しており、海外においては、米州は景気の減速感もあって買い控えによる需要減少傾向にありながらも、安定した物流ニーズの下、前年度に引き続いてコロナ禍前を上回る需要を維持しております。一方、欧州はインフレ影響もあって景気が停滞して、一時の反動需要からは縮小傾向で推移しながらも、コロナ禍前と同様の水準を維持しております。また、アジアはウクライナ情勢の影響は比較的軽微でありましたが、足許ではインフレ・利上げの影響から若干弱含みに推移しており、中国はゼロコロナ政策の解除により回復基調にはあるものの、市場期待にまでは及ばない状況です。

当社においては、大きな課題であった、様々な部品供給の遅れによるリードタイムの長期化は解消傾向にはありますが、コスト高の状況は継続しております。そのような中でも、グループ全体としては十分な受注高を確保しつつ、国内、海外において欠品解消による生産整流化、出荷の促進を推し進め、それに伴って価格適正化の効果も拡大させてきております。しかしながら、足許では日米での金利政策反転の兆しもあり、現在のインフレ下における世界経済の先行きは依然として不透明で予断を許さない状況が続いております。

このような状況の下、当第1四半期連結累計期間における売上高は、1,661億2千7百万円（前年同期比22.8%増加）となりました。

利益面では、コスト高の影響を受けながらも、出荷の促進や価格適正化の効果が寄与して売上高が増加したことで、営業利益は103億2千2百万円（前年同期15億9千7百万円の損失）、経常利益は96億2千9百万円（前年同期14億7千万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は66億8百万円（前年同期15億3千9百万円の損失）となりました。

のれん等償却の影響を除くと、営業利益は128億2千9百万円（前年同期比1,077.3%増加）、営業利益率は7.7%（同6.9ポイント増）となっております。

(単位：億円)	2023年3月期 第1四半期累計	2024年3月期 第1四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	1,352.9	1,661.2	308.3	22.8%
のれん等償却前営業利益 (%)	10.8 0.8%	128.2 7.7%	117.4	1,077.3%
営業利益又は営業損失(△) (%)	△15.9 -%	103.2 6.2%	119.2	-%
経常利益又は経常損失(△) (%)	△14.7 -%	96.2 5.8%	111.0	-%
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は四半期純損失(△) (%)	△15.3 -%	66.0 4.0%	81.4	-%

セグメントごとの経営成績は、次の通りです。

〔国内事業〕

国内事業は、受注が堅調に推移する中、部品欠品が解消傾向に向かい、また、価格適正化の効果も寄与し始め、売上高は447億1百万円（前年同期比14.6%増加）となりました。セグメント利益は、依然としてコスト高の状況は解消されないながらも、売上高の増加に加えて輸出事業における為替の円安影響も寄与し、17億6千2百万円（前年同期9億1千7百万円の損失）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は29億7千2百万円（前年同期比925.6%増加）となっております。

国内事業 (単位：億円)	2023年3月期 第1四半期累計	2024年3月期 第1四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	390.1	447.0	56.8	14.6%
のれん等償却前営業利益	2.8	29.7	26.8	925.6%
(%)	0.7%	6.7%		
営業利益又は営業損失(△)	△9.1	17.6	26.8	－%
(%)	－%	3.9%		

〔海外事業〕

海外事業は、米州での販売台数増加に加え、価格適正化の効果も寄与し、また、為替の円安影響も追い風となって、売上高は1,214億2千6百万円（前年同期比26.1%増加）となりました。セグメント利益は、売上高の増加が大きく寄与し、85億6千万円（前年同期6億7千9百万円の損失）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は98億5千7百万円（前年同期比1,132.3%増加）となっております。

特に海外事業の前年同期は、価格適正化がコロナ禍以降のインフレ下におけるコスト高をまだカバーできていない状況でしたが、それ以降徐々に部品欠品が解消されていくことで生産を拡大、出荷を促進して価格適正化の効果が順調に表れており、海外事業の売上高並びにセグメント利益を大きく増加させています。

海外事業 (単位：億円)	2023年3月期 第1四半期累計	2024年3月期 第1四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	962.8	1,214.2	251.4	26.1%
のれん等償却前営業利益	7.9	98.5	90.5	1,132.3%
(%)	0.8%	8.1%		
営業利益又は営業損失(△)	△6.7	85.6	92.4	－%
(%)	－%	7.1%		

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は5,087億6千6百万円となり、前連結会計年度末より333億3千4百万円増加しました。流動資産は、為替の円安影響もあり売掛債権及び棚卸資産等が増加した結果、214億3百万円増加しました。固定資産は、為替の円安影響もあり機械装置及び運搬具やリース資産等が増加した結果、119億3千万円増加しました。

負債合計は4,188億9千2百万円となり、前連結会計年度末より194億8千7百万円増加しました。主な要因は、為替の円安影響に加え、未払法人税等、長期借入金、その他流動負債及びその他固定負債の増加です。

また、純資産については、新株予約権及び非支配株主持分を除くと892億8千9百万円となり、前連結会計年度末より138億3千4百万円増加しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の獲得による利益剰余金の増加及び為替換算調整勘定の増加です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月10日に公表したものと変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,245	21,610
受取手形、売掛金及び契約資産	101,148	105,115
電子記録債権	2,507	2,074
商品及び製品	62,840	77,820
仕掛品	14,805	14,507
原材料及び貯蔵品	30,646	32,920
その他	40,749	33,512
貸倒引当金	△1,383	△1,596
流動資産合計	264,561	285,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,803	22,316
機械装置及び運搬具(純額)	72,685	81,356
土地	22,133	22,177
リース資産(純額)	27,758	28,637
その他(純額)	4,551	4,807
有形固定資産合計	148,933	159,295
無形固定資産		
のれん	25,473	24,676
その他	15,664	16,159
無形固定資産合計	41,137	40,836
投資その他の資産		
投資有価証券	7,152	7,609
その他	13,698	15,100
貸倒引当金	△50	△39
投資その他の資産合計	20,800	22,670
固定資産合計	210,871	222,801
資産合計	475,432	508,766

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	86,240	86,517
電子記録債務	15	—
短期借入金	51,344	48,245
リース債務	7,199	7,710
未払法人税等	3,313	6,674
賞与引当金	4,798	2,399
役員賞与引当金	94	28
製品保証引当金	4,215	4,279
関係会社整理損失引当金	75	75
その他	51,411	57,191
流動負債合計	208,709	213,122
固定負債		
長期借入金	124,281	131,781
リース債務	20,332	20,561
製品保証引当金	2,561	2,933
役員退職慰労引当金	7	7
退職給付に係る負債	16,263	16,639
その他	27,248	33,846
固定負債合計	190,695	205,770
負債合計	399,405	418,892
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,938	4,940
資本剰余金	34,775	34,777
利益剰余金	16,704	22,353
自己株式	△2	△202
株主資本合計	56,415	61,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,387	2,693
為替換算調整勘定	17,019	25,121
退職給付に係る調整累計額	△367	△393
その他の包括利益累計額合計	19,040	27,421
新株予約権	277	272
非支配株主持分	294	312
純資産合計	76,027	89,874
負債純資産合計	475,432	508,766

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	135,296	166,127
売上原価	108,323	123,714
売上総利益	26,973	42,413
販売費及び一般管理費	28,571	32,090
営業利益又は営業損失(△)	△1,597	10,322
営業外収益		
受取利息	161	276
受取配当金	143	41
持分法による投資利益	33	4
為替差益	295	279
その他	101	96
営業外収益合計	734	698
営業外費用		
支払利息	555	1,353
その他	52	37
営業外費用合計	607	1,391
経常利益又は経常損失(△)	△1,470	9,629
特別利益		
固定資産売却益	77	235
投資有価証券売却益	—	0
受取保険金	—	54
特別利益合計	77	290
特別損失		
固定資産処分損	44	5
減損損失	—	29
関係会社整理損	399	—
災害による損失	0	—
事業構造改善費用	—	104
その他	88	—
特別損失合計	533	139
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,927	9,780
法人税、住民税及び事業税	301	4,148
法人税等調整額	△688	△986
法人税等合計	△386	3,161
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,540	6,618
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	10
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,539	6,608

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,540	6,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	306
為替換算調整勘定	8,551	8,118
退職給付に係る調整額	78	△26
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△9
その他の包括利益合計	8,588	8,388
四半期包括利益	7,047	15,007
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,038	14,989
非支配株主に係る四半期包括利益	8	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	39,014	96,282	135,296	—	135,296
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,944	401	12,346	△12,346	—
計	50,959	96,683	147,642	△12,346	135,296
セグメント損失(△)	△917	△679	△1,597	—	△1,597

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額です。

2. セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3. セグメント損失と当社が経営上の重要な指標として用いているのれん等償却前営業利益との差額は、企業結合日において受け入れた識別可能資産(評価差額)に係る減価償却費及びのれん償却額です。

	国内事業	海外事業	計
セグメント損失(△)	△917	△679	△1,597
のれん償却額	1,000	1,034	2,034
評価差額償却費	207	445	652
のれん等償却前営業利益	289	799	1,089

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「海外事業」セグメントにおいて、のれんを新規に計上しております。なお、当該のれんの計上額は、当第1四半期連結累計期間においては2,731百万円ですが、のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	44,701	121,426	166,127	—	166,127
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,503	506	14,009	△14,009	—
計	58,205	121,932	180,137	△14,009	166,127
セグメント利益	1,762	8,560	10,322	—	10,322

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額です。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. セグメント利益と当社が経営上の重要な指標として用いているのれん等償却前営業利益との差額は、企業結合日において受け入れた識別可能資産(評価差額)に係る減価償却費及びのれん償却額です。

	国内事業	海外事業	計
セグメント利益	1,762	8,560	10,322
のれん償却額	1,000	876	1,876
評価差額償却費	210	420	630
のれん等償却前営業利益	2,972	9,857	12,829

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

3. その他

参考情報：2024年3月期 第1四半期決算<連結>

1. 決算ハイライト

(単位：億円)

	2023年3月期					2024年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
売上高	1,352.9	1,442.9	1,613.6	1,744.6	6,154.2	1,661.2				1,661.2
のれん等償却前営業利益 (営業利益率)	10.8 0.8%	51.2 3.5%	90.3 5.6%	97.4 5.6%	249.9 4.1%	128.2 7.7%				128.2 7.7%
のれん等償却	△ 26.8	△ 24.4	△ 24.9	△ 26.5	△ 102.8	△ 25.0				△ 25.0
営業利益 (営業利益率)	△ 15.9 △ 1.2%	26.7 1.9%	65.4 4.1%	70.8 4.1%	147.0 2.4%	103.2 6.2%				103.2 6.2%
経常利益 (経常利益率)	△ 14.7 △ 1.1%	24.9 1.7%	52.3 3.2%	53.8 3.1%	116.4 1.9%	96.2 5.8%				96.2 5.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	△ 15.3 △ 1.1%	1.8 0.1%	42.3 2.6%	40.3 2.3%	69.1 1.1%	66.0 4.0%				66.0 4.0%

為替レート

(単位：円)

USD	129.57	133.97	136.51	135.47	137.37			
EUR	138.12	138.73	140.59	140.97	149.47			

2. セグメント情報

(単位：億円)

		2023年3月期					2024年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
売上高	国内事業	390.1	413.1	467.9	492.0	1,763.2	447.0				447.0
	海外事業	962.8	1,029.8	1,145.6	1,252.5	4,390.9	1,214.2				1,214.2
営業利益	国内事業	2.8	6.2	24.3	19.8	53.4	29.7				29.7
	海外事業	7.9	45.0	66.0	77.5	196.5	98.5				98.5

※営業利益はのれん等償却前営業利益

地域別売上高

(単位：億円)

地域	2023年3月期					2024年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
日本	390.1	413.1	467.9	492.0	1,763.2	447.0				447.0
米州	616.4	691.9	784.3	868.0	2,960.7	866.9				866.9
欧州	253.4	233.5	264.0	282.9	1,033.9	256.9				256.9
アジア・中国	92.9	104.4	97.2	101.6	396.2	90.3				90.3
計	1,352.9	1,442.9	1,613.6	1,744.6	6,154.2	1,661.2				1,661.2

3. フォークリフト販売台数

(単位：千台)

	2023年3月期					2024年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
国内	6	6	7	7	26	7				7
海外	21	19	22	25	86	21				21
合計	27	25	29	31	112	28				28